

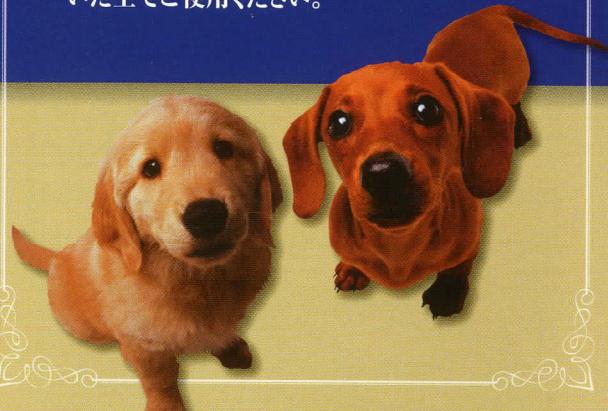
重要

必ずお読みください。
ワンちゃんの病気に関する
説明がのっています。

オーナーの皆様へのお願い

オプティミューン眼軟膏の有効成分であるシクロスボリンは、高価な成分でありオプティミューン眼軟膏も大変高価なお薬となっています。

本冊子を良くお読みになり、乾性角結膜炎とオプティミューン眼軟膏のことをよくご理解頂いた上でご使用ください。



乾性角結膜炎と
オプティミューン®眼軟膏に関するご相談は当院まで

愛犬に 潤いのまなざしを

乾性角結膜炎とオプティミューン®眼軟膏



 シェリング・プラウ アニマルヘルス株式会社
〒163-1033 東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワーS棟33階

 シェリング・プラウ アニマルヘルス株式会社

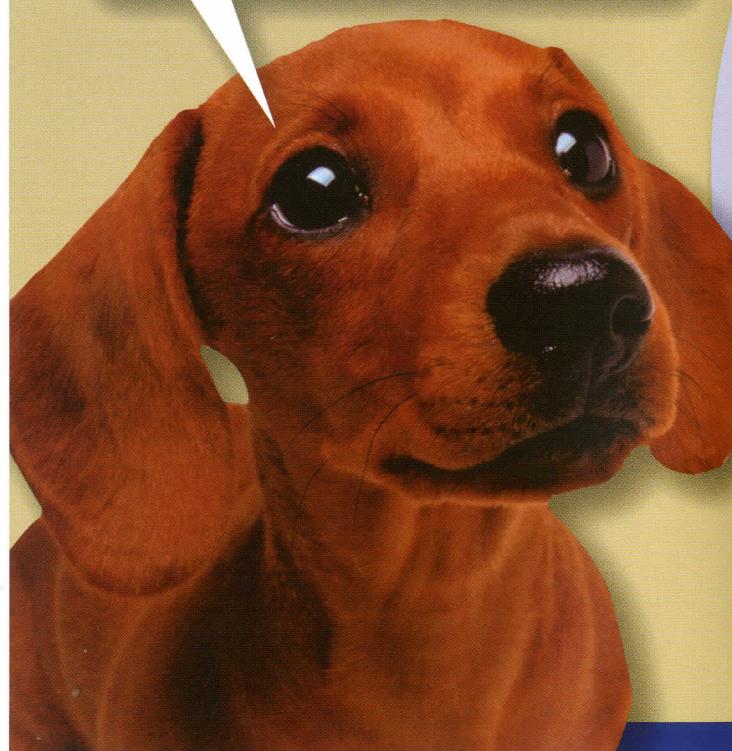
かんせいかくけつまくえん

乾性角結膜炎とは?

涙の分泌量が減少し、眼の見える部分(下図参照)に炎症を起こす病気で、治療せずに放置すると失明することもある怖い病気です。

原因としては、さまざまなものがありますが、最も多いのは免疫機能の異常によるものです。

免疫機能がなんらかの原因によって異常をきたし、自分の涙腺を異物と認識し、攻撃、破壊してしまっている状態が乾性角結膜炎です。



どうして
涙は大切なの?

●
**涙は単なる水や
生理食塩水ではありません。**

涙は、スムーズに瞬きできるようにしたり
ごみを洗い流すだけでなく
目に栄養や酸素を供給します。
さらに、涙には抗菌物質が含まれ
眼を細菌の感染から守っています。
このような機能は人工涙液や生理食塩水にはありません。

涙が十分にでないということは…

眼の表面が栄養不足と酸素不足となり
細菌が繁殖しやすいという、眼にとって非常に不健康な状態なのです。

この状態を放置すると…

そのうち結膜炎をおこし、眼をかゆがる仕草をします。
さらに進行すると、眼の表面が輝きを失い、
粘液状、膿状の目やにが眼の表面をおおうようになります。



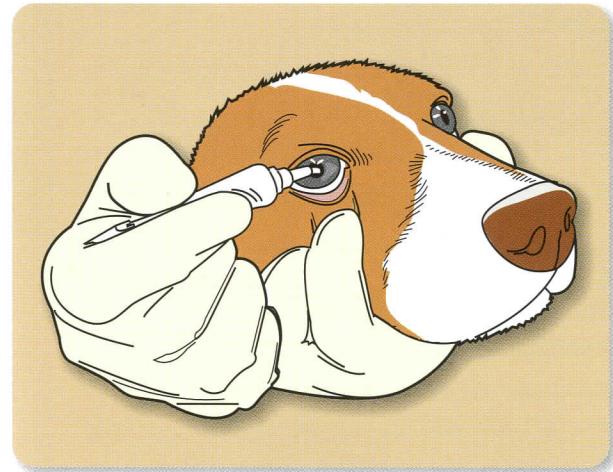
**治療せずに放っておくと涙腺の破壊は
どんどん進み、最終的には涙を分泌する
能力を完全に失うことに
なります。**

オプティミューンは、 乾性角結膜炎の治療薬です。



使い方

- 1日2回(12時間ごと)に片眼あたり約1cmを投与してください。点眼液をさす要領でワンちゃんの顔を上に向かせて直接眼の表面に塗布するか、または、下まぶたをやさしく下に引っ張り、まぶたの内側にしづりだしてください。
その際、先端部が眼に触れて眼を傷つけないよう、注意して投薬してください。
- 適切にご使用いただければ1日2回(両眼)の投薬で約1ヶ月の使用が可能です。
- 獣医師の指示に従って使用してください。



使用上の注意

- 治療のばらつきをなくすため、毎日同じ人が同じ時刻に投与することをお勧めします。
- ワンちゃんが「いい子」でオプティミューン眼軟膏を投薬させたときにはご褒美をあげたりしてしつけるといいでしょう。
- 両眼に投薬する場合は必ず、「良い方の眼」から先に投薬してください。
- 投薬前後には必ず手を洗うようにしてください。また、投薬の際には眼軟膏が投薬する人の皮膚につかないように注意してください。皮膚に付いたときにはすぐに石鹼でよく洗い流してください。

- オプティミューン眼軟膏の保存は室温で問題ありませんが、夏の高温期には柔らかく、冬の低温期には硬くなる傾向があります。硬くて投薬しにくいときは、投薬する前に手のひらで暖めると柔らかくなります。反対に柔らかすぎるときは冷蔵庫に保存するとよいでしょう。(ただし、絶対に凍らせないでください。また、冷たすぎるとワンちゃんがびっくりすることがあります。)
- なんらかの異常(例えば、症状が急に悪化するなど)が生じたときには、すぐにかかりつけの動物病院に相談してください。
- 症状が軽くなってしまっても、獣医師の指示なしに投薬量を減らしたり、投薬を中止したりしないでください。症状が悪化する可能性があります。

気になるQ&A

良くあるご質問と回答です。
治療に入る前にチェックしてください。

Q いつまで治療を続ける必要があるのですか?

Answer

乾性角結膜炎の原因は免疫機能の異常です。オプティミューン眼軟膏は免疫機能の異常をおさえ、症状を改善することはできますが、ほとんどのケースでは、オプティミューン眼軟膏による治療をワンちゃんの一生涯にわたって続ける必要があります。

Q ワンちゃんへの副作用は大丈夫?

Answer

国内における臨床試験ではオプティミューン眼軟膏による副作用はほとんど起らぬことが確認されています。まれにオプティミューン眼軟膏による刺激性が見られますが、これはオプティミューン眼軟膏自体に刺激性があるというよりも、薬剤を非常に敏感な器官である眼に投与することによると考えられます。この刺激は通常一時的なものです。

Q よくなっていることの確認はどうすればいいの?

Answer

かかりつけの動物病院では治療の効果を判断するため、涙がどのくらい分泌されているか、眼の炎症がどの程度改善しているかなど、定期的な検査を行います。(STT等:右ページをご参照ください)

ワンちゃんの乾性角結膜炎と上手に付き合っていくために、定期的に動物病院に通いましょう。

ISTTについて

シルマー・ティアーテスト(STT)とは

ワンちゃんの涙の量を測る試験です。

1分間にどれだけ涙が出て、試験紙が濡れるか、チェック出来る診断方法です。



目やにがあり、乾性角結膜炎の疑いがあるワンちゃんたちのために動物病院で、シルマー・ティアーテスト(STT)を受けましょう。

